

# maxell

ノイズキャンセリングヘッドホン

## HP-NC15. OH-BK

保証書付 Ver. 1.0

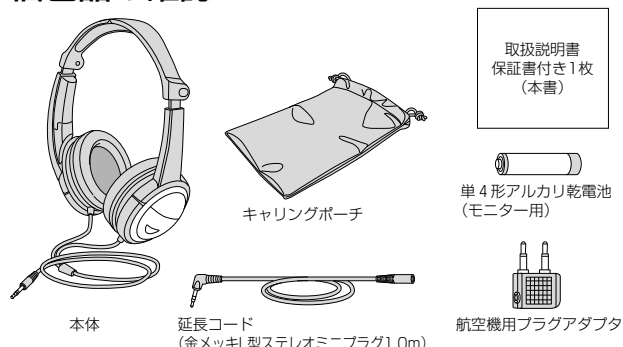
### 取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。

また、この取扱説明書（保証書を含みます）は大切に保管してください。

### 梱包品の確認



## 1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして制作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

## 2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

|  |           |   |
|--|-----------|---|
|  | <b>危険</b> | 「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その切迫の度合いが高いこと」を示します。 |
|  | <b>警告</b> | 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。              |
|  | <b>注意</b> | 「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。   |

\*1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

\*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。

\*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| 絵表示<br>の例 |  | △記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。   |
|           |  | ⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。     |
|           |  | ●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。 |

## 警告

修理や改造、または分解しないでください。

火災、感電、またはけがをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。

また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。



禁止

運転中はヘッドホンを使用しないでください。

自転車やオートバイ、自動車などの運転中には、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。



禁止

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では絶対に使わないでください。



禁止

乳幼児の手の届く所へ置かないでください。

電池の誤飲による窒息や胃などへの障害、またコードが体に絡まることでの窒息などの原因になるおそれがあります。万一事故が発生した場合は、ただちに医師の診断を受けてください。



禁止

## ⚠ 注意

### 大音量で長時間つづけて聞かないでください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。



禁止

### はじめから音量を上げすぎないでください。

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。操作する前には、音量を絞っておいてください。



禁止

### 異常に温度が高くなるところへ置かないでください。

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。電池が漏液する原因にもなります。



禁止

### コードを引っ張らないでください。

ヘッドホンはプラグまたは本体を持ってお取り扱いください。コードを引っ張ると断線の原因になります。



禁止

### 強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。



禁止

### コードをラックや家具などに巻きつけたり、挟んだりしないでください。

断線の原因となります。



禁止

## 電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲によるけがや失明を避けるため、下記注意事項を必ずお守りください。

## ⚠ 危険

### 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、速やかに医師の診断を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状が現われたときには、ただちに医師の治療を受けてください。



禁止

## ⚠ 警告

機器の表示に合わせ、+と-を正しく入れてください。



強制

●充電しないでください。

●火、水の中に入れてください。

●分解、加熱しないでください。

●コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しないでください。

●液漏れした電池は使わないでください。

●使いきった電池は取り外してください。長期間使用しないときも取り外してください。

●指定された電池以外は使用しないでください。



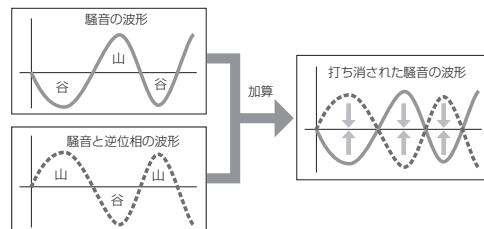
禁止

## 3 特長

- 携帯や収納に便利な、折りたたみ可能なデザインを採用。
- 周囲からの騒音を低減させ、より静かな環境で快適に音楽が楽しめるノイズキャンセリングヘッドホンです。
- ヘッドホンを収納するキャリングポーチが付属しています。
- ノイズキャンセリング機能を切って、通常のヘッドホンとしても使用可能です。
- 航空機用プラグアダプタが付属しています。

### ノイズキャンセリングの原理

- ・ヘッドホンに内蔵されたマイクが周囲の騒音を拾います。
- ・電子回路が騒音を分析、その騒音に対して逆位相の音を出すことにより、耳元で騒音を打ち消します。
- ・これにより騒音を約5分の1に低減し、電車や飛行機などの乗り物内でも音量を上げすぎることなく音楽を楽しむことができます。



## 4 各部の名称

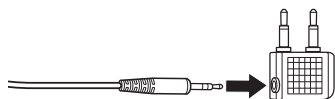


## 航空機内で使用する場合

機内オーディオシステムのオーディオ出力接続は、ほとんどがデュアルまたはシングルの3.5mm 出力ジャックを使用しています。

### デュアル出力ジャックへの接続

ヘッドホンコードを航空機用プラグアダプターに差し込み、それをデュアル出力ジャックに差し込みます。



### シングル出力ジャックへの接続

ヘッドホンコードを3.5mm 出力ジャックに直接差し込みます。

- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、個人のヘッドホンで機内の音楽サービスを利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。
- 機内オーディオでは、ホームステレオやポータブル機器からのような高音質が得られない場合があります。

## ⚠ 注意

お使いになった後は電源スイッチを「OFF」にしてください。



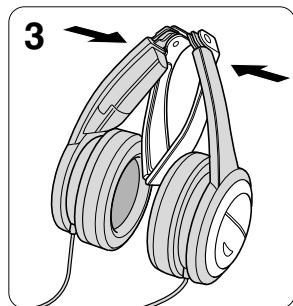
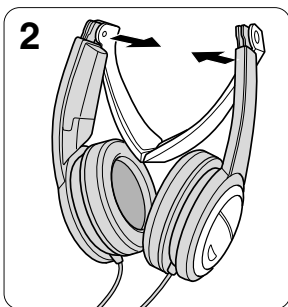
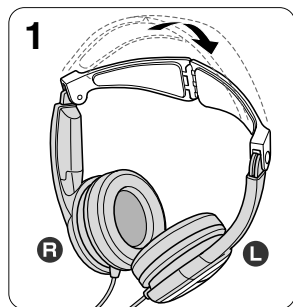
## ⚠ 警告

- 使い切った電池はすぐに機器から取り外してください。使い切った電池を機器に装着したまま長時間放置しますと、電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破損させたり、機器を破損させるおそれがあります。
- 長期間機器を使用しない場合は、電池を機器から取り外してください。電池から発生するガスにより電池を漏液させたり、機器を破損させるおそれがあります。



## 8 ヘッドホンの折りたたみ方

ヘッドバンド部は折りたたむことができますので、付属のキャリングポーチや座席のポケットに収納しやすくなります。



## ⚠ 注意

反対側には折り曲がりません。折り曲げようとするとアーム部分が破損します。



## ⚠ 注意

ヘッドホンを折りたたむ時に指を挟んだり、折り曲がり部分で指を挟まないようご注意ください。



## ヘッドホンをご使用の時

3 → 2 → 1 の順で元に戻してください

## 9 困ったときは？

|           |   |
|-----------|---|
| 音が出ない。    | ヘッドホンとAV機器との接続を確認してください。ヘッドホンに接続したAV機器の電源が入っているか確認してください。接続したAV機器の音量を上げてみてください。 |
| 音がひずむ。    | 接続したAV機器の音量を下げてみてください。ヘッドホンの電池を交換してみてください。                                      |
| 電源が入らない。  | ヘッドホンの電池を交換してみてください。  |
| ハウリングが出る。 | ヘッドホンをいったん耳からはずし、装着し直してみてください。  |
| 左右で音が違う   | ヘッドホンをいったん耳から外し、装着し直してみてください。   |

## 10 仕様

|         |  |
|---------|--|
| 品名      | ノイズキャンセリングヘッドホン  |
| 型式      | 密閉ダイナミック型  |
| 使用ユニット  | 直径30mm   |
| インピーダンス | 32Ω  |
| 音圧感度    | 119dB/mW (電源ON時)<br>113dB/mW (電源OFF時)  |
| 再生周波数帯域 | 20~20,000Hz  |
| 雑音抑圧量   | 約15dB以上 (300Hzにて)  |
| 電源      | 単4形アルカリ乾電池 × 1本  |
| 質量      | 約150g (単4形乾電池・コードを含む)  |
| ケーブル長   | 0.5m (金メッキステレオミニプラグ)   |
| 電池持続時間  | 単4形アルカリ乾電池 約30時間<br>(マクセル アルカリ乾電池 ダイナミック使用の場合)   |
| 付属品     | キャリングポーチ × 1<br>単4形アルカリ乾電池 × 1 (モニター用)<br>延長コード(金メッキ型ステレオミニプラグ1m × 1)<br>航空機用プラグアダプター × 1<br>*機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。 |

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※付属の乾電池はモニター用のため、持続時間が短い場合があります。

※一部のデジタルアンプの製品では使えない場合があります。

※ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音を打ち消すもので、高い周波数帯域の騒音に対して効果はありません。また、効果には個人差があります。

## 11 保証とアフターサービス

### ■保証書（裏表紙）に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

### ■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 お客様相談センター  
〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-18-2  
TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261  
受付: 月曜日～金曜日まで(ただし祝祭日および当社休業日を除く)  
9:30～12:00 / 13:00～17:00  
(尚、誠に勝手ではございますが、2009年1月26日(月)より)  
(受付終了時間を17:00に変更させていただきました。)  
ホームページ <http://www.maxell.co.jp/>

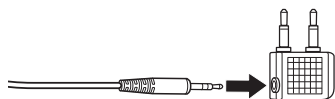


## 航空機内で使用する場合

機内オーディオシステムのオーディオ出力接続は、ほとんどがデュアルまたはシングルの3.5mm 出力ジャックを使用しています。

### デュアル出力ジャックへの接続

ヘッドホンコードを航空機用プラグアダプターに差し込み、それをデュアル出力ジャックに差し込みます。



### シングル出力ジャックへの接続

ヘッドホンコードを3.5mm 出力ジャックに直接差し込みます。

- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、個人のヘッドホンで機内の音楽サービスを利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。
- 機内オーディオでは、ホームステレオやポータブル機器からのような高音質が得られない場合があります。

## ⚠ 注意

お使いになった後は電源スイッチを「OFF」にしてください。



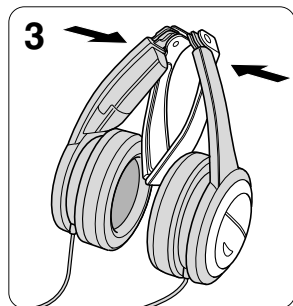
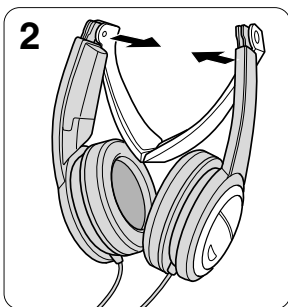
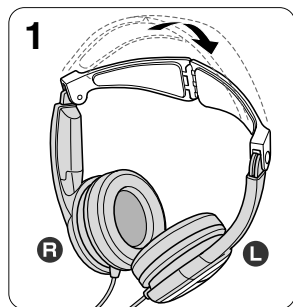
## ⚠ 警告

- 使い切った電池はすぐに機器から取り外してください。使い切った電池を機器に装着したまま長時間放置しますと、電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破損させたり、機器を破損させるおそれがあります。
- 長期間機器を使用しない場合は、電池を機器から取り外してください。電池から発生するガスにより電池を漏液させたり、機器を破損させるおそれがあります。



## 8 ヘッドホンの折りたたみ方

ヘッドバンド部は折りたたむことができますので、付属のキャリングポーチや座席のポケットに収納しやすくなります。



## ⚠ 注意

反対側には折り曲がりません。折り曲げようとするとアーム部分が破損します。



## ⚠ 注意

ヘッドホンを折りたたむ時に指を挟んだり、折り曲がり部分で指を挟まないようご注意ください。



## ヘッドホンをご使用の時

3 → 2 → 1 の順で元に戻してください

## 9 困ったときは？

|           |   |
|-----------|---|
| 音が出ない。    | ヘッドホンとAV機器との接続を確認してください。ヘッドホンに接続したAV機器の電源が入っているか確認してください。接続したAV機器の音量を上げてみてください。 |
| 音がひずむ。    | 接続したAV機器の音量を下げてみてください。ヘッドホンの電池を交換してみてください。                                      |
| 電源が入らない。  | ヘッドホンの電池を交換してみてください。  |
| ハウリングが出る。 | ヘッドホンをいったん耳からはずし、装着し直してみてください。  |
| 左右で音が違う   | ヘッドホンをいったん耳から外し、装着し直してみてください。   |

## 10 仕様

|         |  |
|---------|--|
| 品名      | ノイズキャンセリングヘッドホン  |
| 型式      | 密閉ダイナミック型  |
| 使用ユニット  | 直径30mm   |
| インピーダンス | 32Ω  |
| 音圧感度    | 119dB/mW (電源ON時)<br>113dB/mW (電源OFF時)  |
| 再生周波数帯域 | 20~20,000Hz  |
| 雑音抑圧量   | 約15dB以上 (300Hzにて)  |
| 電源      | 単4形アルカリ乾電池 × 1本  |
| 質量      | 約150g (単4形乾電池・コードを含む)  |
| ケーブル長   | 0.5m (金メッキステレオミニプラグ)   |
| 電池持続時間  | 単4形アルカリ乾電池 約30時間<br>(マクセル アルカリ乾電池 ダイナミック使用の場合)   |
| 付属品     | キャリングポーチ × 1<br>単4形アルカリ乾電池 × 1 (モニター用)<br>延長コード(金メッキ型ステレオミニプラグ1m × 1)<br>航空機用プラグアダプター × 1<br>*機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。 |

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※付属の乾電池はモニター用のため、持続時間が短い場合があります。

※一部のデジタルアンプの製品では使えない場合があります。

※ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音を打ち消すもので、高い周波数帯域の騒音に対して効果はありません。また、効果には個人差があります。

## 11 保証とアフターサービス

### ■保証書（裏表紙）に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

### ■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 お客様相談センター  
〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-18-2  
TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261  
受付: 月曜日～金曜日まで(ただし祝祭日および当社休業日を除く)  
9:30～12:00 / 13:00～17:00  
(尚、誠に勝手ではございますが、2009年1月26日(月)より)  
(受付終了時間を17:00に変更させていただきました。)  
ホームページ <http://www.maxell.co.jp/>